

# 環境経営レポート

2023年度報告

(2023年10月1日～2024年9月30日)



株式会社 国見開発工業

環境開発事業部・解体事業部

認定優良産廃処理業者 

2025年3月19日 発行

## 目 次

1. 組織の概要	1
2. 許可一覧	5
3. 対象範囲（認証・登録範囲）、レポートの対象期間及び発行日	11
4. 環境経営方針	13
5. 環境管理実施体制	14
6. 環境経営目標	15
7. 環境経営計画	16
8. 環境経営目標の実績	17
9. 環境経営計画の取組結果とその評価	18
10. 次年度の環境経営目標	19
11. 次年度の環境経営計画の取組み内容	20
12. 環境関連法規等の遵守状況のチェック結果及び違反、訴訟等の有無	21
13. 代表者による全体評価と見直し・指示の結果	23
14. 環境への取り組み	24

発 行 日 : 2025年3月19日

発 行 責 任 者 : 環境管理責任者 小南允孝

次 回 発 行 予 定 : 2026年1月頃

# 1. 組織の概要

## 会社概要

事業 者 名 : 株式会社 国見開発工業  
代 表 者 名 : 代表取締役 中野 裕千  
所 在 地 : 〒780-8066 高知県高知市朝倉己1152番地9  
連 絡 先 : [TEL] 088-832-0923 [FAX] 088-832-9230  
エコアクション21事務局 : 小南 允孝(環境管理責任者) / 宮田 利枝子(環境管理担当者)  
担 当 者 連 絡 先 : [TEL] 088-832-0923 [FAX] 088-832-9230  
[MAIL] Kochi.923@kunimi-eco.com [HP] <http://www.kunimi-eco.com>  
設 立 : 昭和56年5月16日  
資 本 金 : 20百万円  
事 業 内 容 : 産業廃棄物収集運搬業、産業廃棄物中間処理業、産業廃棄物最終処分業、  
一般廃棄物収集運搬業、一般廃棄物中間処理業(破碎)、  
建設業(とび・土工工事業、解体工事業)  
主 な 機 械 装 置 : 廃プラスチック等破碎機、がれき類破碎機、木材破碎機、蛍光管破碎機、  
地下式焼却炉、乾留ガス化焼却炉、RPF固形燃料化設備、  
金属圧縮機、ラージベアラー  
運 搬 ・ 作 業 車 輛 : 25tダンプ車(1台)、25tアームロール(1台)、7.5tガット車(1台)、8tユニック車(1台)  
4tパッカー車(1台)、3tダンプ車(2台)、8tアームロール(1台)、  
4tユニック車(5台)、4tアームロール(2台)、軽自動車(3台)  
合計18台 令和7年3月19日現在  
最 終 処 分 場 : 安定型 1施設  
廃 棄 物 処 理 料 金 : ¥4,000/m<sup>3</sup>~¥20,000/m<sup>3</sup>。但し、廃棄物の種類・状態により異なります。  
活 動 規 模 :

年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
対象期間	2020/10/1	2021/10/1	2022/10/1	2023/10/1
	2021/9/30	2022/9/30	2023/9/30	2024/9/30
産業廃棄物収集運搬量(t)	14,076	12,443	11,796	13,110
産業廃棄物中間処理量(t)	18,635	17,064	15,441	18,144
産業廃棄物最終処分量*(t)	34	38	27	19
売上高(百万円)	504	521	518	562
従業員(人)	31	35	36	31
床面積(m <sup>2</sup> )	1,832	2,526	2,526	2,526

\*他事業者からの最終処分としての受入量。受託した産業廃棄物の最終処分量は、「8環境経営目標の実績」に示す。

## アクセスマップ

(株)国見開発工業

〒780-8066

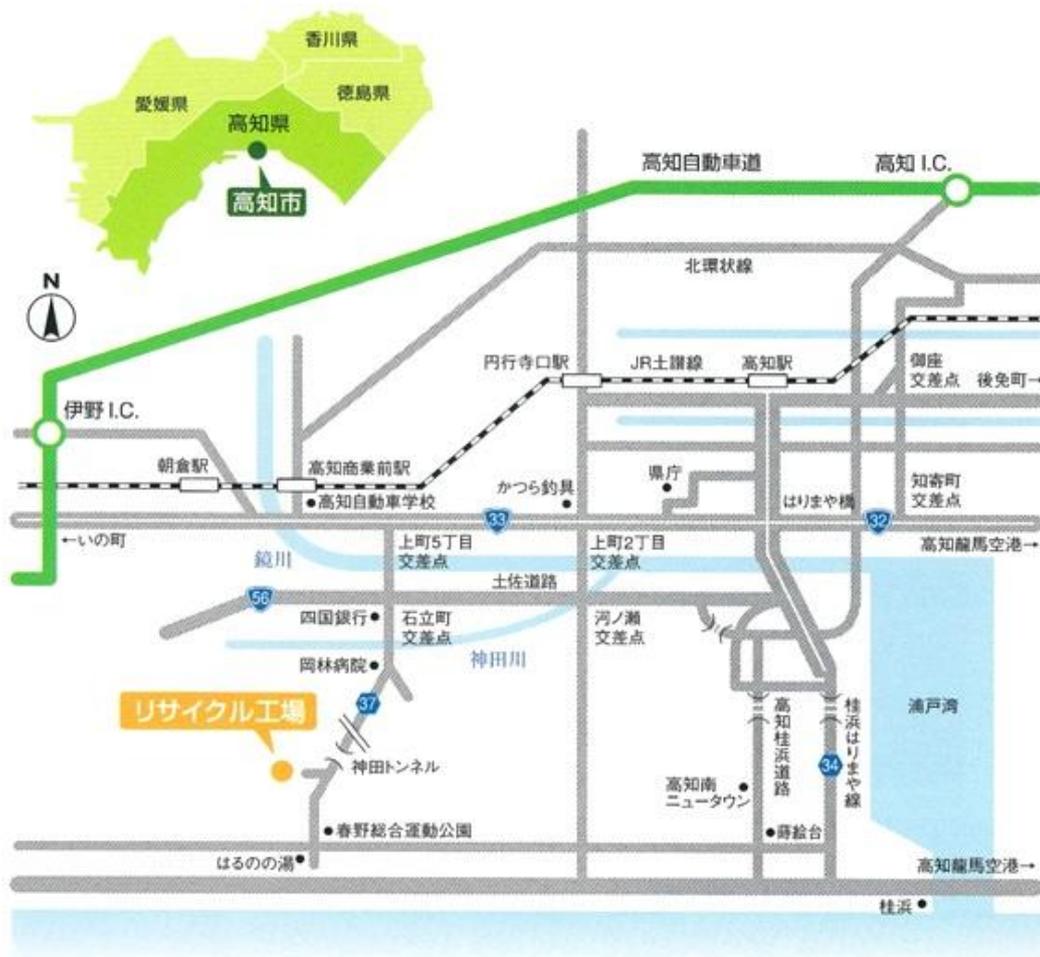
高知県高知市朝倉己1152番地9

TEL : 088-832-0923

FAX : 088-832-9230

Mail : Kochi.923@kunimi-eco.com

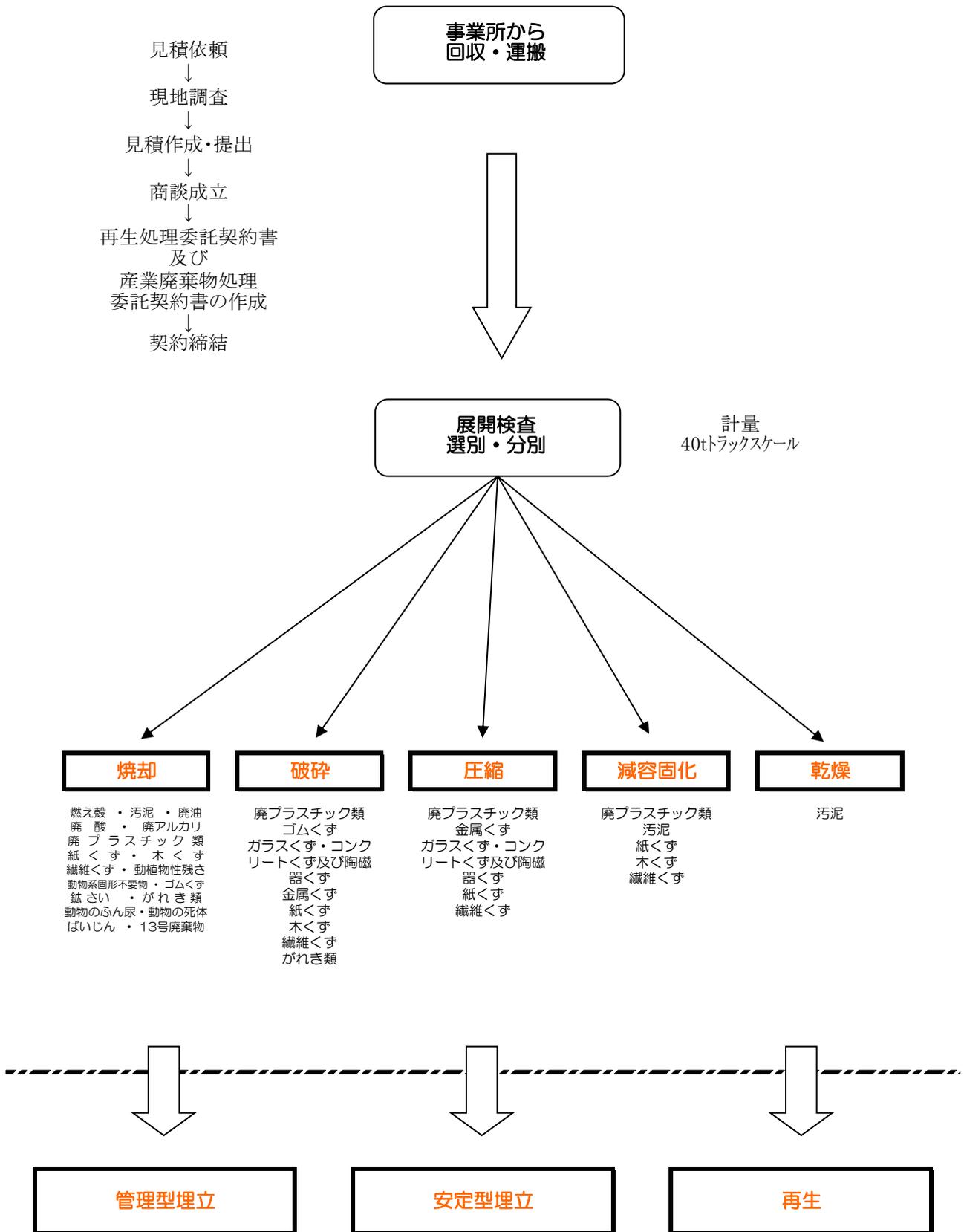
HP : <http://www.kunimi-eco.com>



※所要時間(車・タクシー利用)

高知 I.C.より… 30分・伊野 I.C.より… 15分・JR高知駅より… 25分・高知龍馬空港より… 50分

廃棄物処理フロー



処理系統図

	事業場処理フロー				処理委託・有償売却			
	廃棄物種類	積替え保管	中間処理	最終処分	中間処理委託	最終処分委託	売却	
産 業 廃 棄 物	がれき類		破砕	安定型処分場		管理型処分場	再生砕石	
	ガラス・陶磁器くず		破砕	安定型処分場			再生資材	
	廃石膏ボード		破砕		広域再生			
	廃プラスチック類		破砕	安定型処分場		管理型処分場		
	ゴムくず			減容固化			管理型処分場	固形燃料
				焼却			管理型処分場	
	金属くず			破砕	安定型処分場			
				焼却			管理型処分場	
	紙くず			圧縮			管理型処分場	製鉄原料
				焼却			管理型処分場	
	木くず			減容固化				固形燃料
				圧縮				マテリアル原料
				焼却			管理型処分場	
	繊維くず			破砕				パルペーション原料
				減容固化				バイオマス燃料
				焼却			管理型処分場	固形燃料
	石綿含有産業廃棄物			減容固化				固形燃料
				圧縮				マテリアル原料
				焼却			管理型処分場	
	水銀含有廃棄物			破砕	安定型処分場			
	廃油	積替え保管		焼却		溶解		
				焼却		燃料化		
	汚泥			減容固化				固形燃料
				乾燥				
	鉱さい	積替え保管		焼却			管理型処分場	
				焼却			管理型処分場	
	燃え殻	積替え保管		焼却			管理型処分場	
焼却						管理型処分場		
動物性残渣			焼却			管理型処分場		
廃酸、廃アルカリ	積替え保管		中和					
			焼却			管理型処分場		
ばいじん	積替え保管					管理型処分場		
廃石棉等	積替え保管					管理型処分場		
廃ポリ塩化ビフェニル等 ポリ塩化ビフェニル汚染物	積替え保管				焼却			
廃蛍光灯			破砕		溶解			
廃太陽光パネル			選別・破砕				リサイクル	
特別 管理 産業 廃棄物	汚泥		焼却			管理型処分場		
	廃油		焼却			管理型処分場		
	廃酸・廃アルカリ		焼却			管理型処分場		
	感染性廃棄物		焼却			管理型処分場		

## 2. 許可一覧

2025/3/19現在

### 産業廃棄物処分業（優良）

都道府県：高知市

許可番号：第09241016746号

許可年月日：令和3年2月15日

有効年月日：令和10年2月13日

中間処理(焼却)			
廃棄物種類	木くず、紙くず、繊維くず		
設置場所	高知市朝倉字アジロ山己1152番28	設置年月日	平成6年2月25日
処理能力	1.56t/日(8時間)	許可年月日	無
許可番号	無	技術管理者	-
廃棄物種類	燃え殻※、汚泥※、廃油※、廃酸※、廃アルカリ※、廃プラスチック類※、紙くず※、木くず※、繊維くず※、動植物性残さ、動物系固形不要物、ゴムくず※、金属くず※、ガラスくず※、コンクリートくず及び陶磁器くず※、鋳さい、がれき類、動物のふん尿、動物の死体、ばいじん、政令第2条第13号廃棄物 ※水銀使用製品産業廃棄物(廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行規則第7条の8の3に規定する水銀を回収すべき水銀使用製品産業廃棄物を除く。)であって、その性状を踏まえて焼却処理をすることが適切であると判断されるものを含む。)		
設置場所	高知市朝倉字アジロ山己1152番28及び1152番260	設置年月日	令和元年9月10日
処理能力	混焼能力 780kg/時(24時間) 汚泥の専焼能力 245kg/時(24時間) 廃油の専焼能力 242kg/時(24時間) 廃プラスチック類の専焼能力 9.8t/日(24時間) その他の産業廃棄物の専焼能力 1,127kg/時(24時間)	許可年月日	平成29年1月12日
許可番号	28重廃対第71号	技術管理者	中野真裕

中間処理(乾燥)			
廃棄物種類	汚 泥		
設置場所	高知市朝倉字アジロ山己1152番28及び1152番260	設置年月日	令和元年9月10日
処理能力	9.27立米/日	許可年月日	無
許可番号	無	技術管理者	-

中間処理(破砕)			
廃棄物種類	ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず(廃石膏ボードを除く)、がれき類		
設置場所	高知市朝倉字アジロ山己1152番28	設置年月日	令和7年1月30日
処理能力	760t/日(8時間)	許可年月日	令和7年1月29日
許可番号	6重廃対第170号	技術管理者	中野真裕
廃棄物種類	廃プラスチック類、金属くず、ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず(いずれも廃蛍光管その他これに類する水銀使用製品が産業廃棄物となったものに限る。)		
設置場所	高知市朝倉字アジロ山己1152番211	設置年月日	平成28年9月17日
処理能力	41.9t/日(直管型)、25.2t/日(環状型、電球型)	許可年月日	無
許可番号	無	技術管理者	-
廃棄物種類	木 く ず		
設置場所	高知市朝倉字アジロ山己1152番9及び1152番28	設置年月日	平成14年5月20日
処理能力	96t/日(8時間)	許可年月日	平成14年5月14日
許可番号	14重廃対第16号	技術管理者	中野真裕
廃棄物種類	廃プラスチック類、ゴムくず、廃石膏ボード、紙くず、繊維くず		
設置場所	高知市朝倉字アジロ山己1152番206及び1152番220	設置年月日	平成20年3月10日
処理能力	廃プラスチック類 4.2t/日 ゴムくず 4.8t/日 廃石膏ボード 12.1t/日 紙くず 2.0t/日 繊維くず 1.4t/日	許可年月日	無
許可番号	無	技術管理者	中野真裕

中間処理(圧縮)			
廃棄物種類	金属くず		
設置場所	高知市朝倉字アジロ山己1152番28	設置年月日	平成29年3月29日
処理能力	201.6t/日	許可年月日	無
許可番号	無	技術管理者	-
廃棄物種類	廃プラスチック類、金属くず、ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず、紙くず、繊維くず		
設置場所	高知市朝倉字アジロ山己1152番217及び1152番260	設置年月日	平成21年3月28日
処理能力	廃プラスチック類 462t/日 金属くず 612t/日 ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず 92t/日 紙くず 416t/日 繊維くず 92t/日	許可年月日	無
許可番号	無	技術管理者	-

中間処理(減容固化)			
廃棄物種類	廃プラスチック類、紙くず、木くず、繊維くず、汚泥(含水率75%以下の製紙スラッジに限る。)		
設置場所	高知市朝倉字アジロ山己1152番202他	設置年月日	平成30年10月31日
処理能力	廃プラスチック類、紙くず、木くず、繊維くず 48t/日 汚泥(含水率75%以下の製紙スラッジに限る。) 8.1t/日	許可年月日	無
許可番号	無	技術管理者	-

最終処分(安定型埋立)			
廃棄物種類	廃プラスチック類(石綿含有産業廃棄物を含む。)、ゴムくず、金属くず、ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず(石綿含有産業廃棄物を含む。)、がれき類(石綿含有産業廃棄物を含む。)		
設置場所	高知市朝倉字アジロ山己1152番9他	設置年月日	平成3年7月19日
処理能力	埋立地の面積 17,780.0平米 埋立容量 122,496.6立米	許可年月日	平成4年7月4日
許可番号	平成3年10月5日法律第95号附則第5条第1項のみなしによる	技術管理者	中野 真裕

※残容量31674.8m<sup>3</sup>(令和6年9月30日現在)

特別管理産業廃棄物処分量

都道府県：高知市

許可番号：第09271016746号

許可年月日：令和7年3月26日

有効年月日：令和14年2月24日

中間処理(焼却)			
廃棄物種類	廃油(揮発油類、灯油類及び軽油類又はトリクロロエチレン、テトラクロロエチレン、ジクロロメタン、四塩化炭素、1,2-ジクロロエタン、1,1-ジクロロエチレン、シス-1,2-ジクロロエチレン、1,1,1-トリクロロエタン、1,1,2-トリクロロエタン、1,3-ジクロロプロペン、ベンゼン若しくは1,4-ジオキサンを含むことのみにより有害なものに限る。)		
	廃酸(水素イオン濃度指数2.0以下のもの又はトリクロロエチレン、テトラクロロエチレン、ジクロロメタン、四塩化炭素、1,2-ジクロロエタン、1,1-ジクロロエチレン、シス-1,2-ジクロロエチレン、1,1,1-トリクロロエタン、1,1,2-トリクロロエタン、1,3-ジクロロプロペン、ベンゼン、1,4-ジオキサン、有機燐化合物、チウラム、シマジン若しくはチオベンカルブを含むことのみにより有害なものに限る。)		
	廃アルカリ(水素イオン濃度指数12.5以上のもの又はトリクロロエチレン、テトラクロロエチレン、ジクロロメタン、四塩化炭素、1,2-ジクロロエタン、1,1-ジクロロエチレン、シス-1,2-ジクロロエチレン、1,1,1-トリクロロエタン、1,1,2-トリクロロエタン、1,3-ジクロロプロペン、ベンゼン、1,4-ジオキサン、有機燐化合物、チウラム、シマジン若しくはチオベンカルブを含むことのみにより有害なものに限る。)		
	汚泥(トリクロロエチレン、テトラクロロエチレン、ジクロロメタン、四塩化炭素、1,2-ジクロロエタン、1,1-ジクロロエチレン、シス-1,2-ジクロロエチレン、1,1,1-トリクロロエタン、1,1,2-トリクロロエタン、1,3-ジクロロプロペン、ベンゼン、1,4-ジオキサン、有機燐化合物、チウラム、シマジン又はチオベンカルブを含むことのみにより有害なものに限る。)		
	感染性産業廃棄物		
設置場所	高知市朝倉字アジロ山己1152番28及び1152番260	設置年月日	令和元年9月10日
処理能力	混焼能力 780kg/時(24時間) 汚泥の専焼能力 245kg/時(24時間) 廃油の専焼能力 242kg/時(24時間) 廃プラスチック類の専焼能力 9.8t/日(24時間) その他の産業廃棄物の専焼能力 1,127kg/時(24時間)	許可年月日	平成29年1月12日
許可番号	28重廃対第71号	技術管理者	中野真裕

産業廃棄物収集運搬業

許可自治体	高知市(優良)	許可番号	第09211016746号
許可の年月日	令和3年2月14日	許可の有効年月日	令和10年2月13日
積替え保管	保管面積46.5㎡、保管上限6.6m(高知県高知市朝倉字アジロ山己1152番28)		
廃棄物の種類	燃え殻(*2を含む)、汚泥(*2を含む)、廃油(*2を含む)、廃酸(*2を含む)、廃アルカリ(*2を含む)、廃プラスチック類(*1*2を含む)、ゴムくず(*1*2を含む)、金属くず(*1*2を含む)、ガラスくず、コンクリートくず及び陶磁器くず(*1*2を含む)、鋳さい、がれき類(*1を含む)、ばいじん、紙くず(*2を含む)、木くず(*2を含む)、繊維くず(*2を含む)、動植物性残さ、動物系固形不要物、動物のふん尿、動物の死体、政令第2条第13号廃棄物  (ただし、産業廃棄物の種類に、*1:石綿含有産業廃棄物、*2:水銀使用製品産業廃棄物、*3:水銀含有ばいじん等を含む旨の表示のない場合は、それぞれ含まない。)		
許可自治体	高知県(優良)	許可番号	第03900016746号
許可の年月日	令和3年2月19日	許可の有効年月日	令和10年2月18日
積替え保管	無		
廃棄物の種類	燃え殻(*2を含む)、汚泥(*2を含む)、廃油(*2を含む)、廃酸(*2を含む)、廃アルカリ(*2を含む)、廃プラスチック類(*1*2を含む)、ゴムくず(*1*2を含む)、金属くず(*1*2を含む)、ガラスくず、コンクリートくず及び陶磁器くず(*1*2を含む)、鋳さい、がれき類(*1を含む)、ばいじん、紙くず(*2を含む)、木くず(*2を含む)、繊維くず(*2を含む)、動植物性残さ、動物系固形不要物、動物のふん尿、動物の死体、政令第2条第13号廃棄物  (ただし、産業廃棄物の種類に、*1:石綿含有産業廃棄物、*2:水銀使用製品産業廃棄物、*3:水銀含有ばいじん等を含む旨の表示のない場合は、それぞれ含まない。)		
許可自治体	愛媛県(優良)	許可番号	第03805016746号
許可の年月日	令和3年8月18日	許可の有効年月日	令和10年8月17日
積替え保管	無		
廃棄物の種類	廃油、廃酸、廃アルカリ、廃プラスチック類、紙くず、木くず、繊維くず、ゴムくず、金属くず、「ガラスくず・コンクリートくず(工作物の新築、改築又は除去に伴って生じたものを除く。)&及び陶磁器くず」、がれき類		
許可自治体	香川県(優良)	許可番号	第03708016746号
許可の年月日	令和3年8月16日	許可の有効年月日	令和10年8月15日
積替え保管	無		
廃棄物の種類	廃プラスチック類、紙くず、木くず、繊維くず、金属くず 自動車等破砕物(含まない)、石綿含有産業廃棄物(含む)、水銀使用製品産業廃棄物(含む) 水銀含有ばいじん等(含まない)		
許可自治体	徳島県(優良)	許可番号	第03600016746号
許可の年月日	令和3年10月20日	許可の有効年月日	令和10年9月9日
積替え保管	無		
廃棄物の種類	燃え殻、汚泥、廃プラスチック類、紙くず、木くず、繊維くず、ゴムくず、金属くず、ガラスくず・コンクリートくず(工作物の新築、改築又は除去に伴って生じたものを除く)及び陶磁器くず、がれき類(以上10種類、特別管理産業廃棄物、自動車等破砕物及び水銀含有ばいじん等であるものを除き、石綿含有産業廃棄物及び水銀使用製品産業廃棄物であるものを含む。)		

特別管理産業廃棄物収集運搬業

許可自治体	高知市(優良)	許可番号	第09260016746号
許可の年月日	令和3年2月14日	許可の有効年月日	令和10年2月13日
積替え保管	保管面積40.5㎡、保管上限5.2㎡(高知県高知市朝倉字アジロ山己1152番28)		
廃棄物の種類	<p>廃油(トリクロロエチレン、テトラクロロエチレン、ジクロロメタン、四塩化炭素、1,2-ジクロロエタン、1,1-ジクロロエチレン、シス-1,2ジクロロエチレン、1,1,1-トリクロロエタン、1,1,2-トリクロロエタン、1,3-ジクロロプロペン、ベンゼン、1,4-ジオキサン、揮発油類、灯油類及び軽油類)</p> <p>廃酸(トリクロロエチレン、テトラクロロエチレン、ジクロロメタン、四塩化炭素、1,2-ジクロロエタン、1,1-ジクロロエチレン、シス-1,2ジクロロエチレン、1,1,1-トリクロロエタン、1,1,2-トリクロロエタン、1,3-ジクロロプロペン、ベンゼン、1,4-ジオキサン、有機燐化合物、シマジン、チオベンカルブ、水素イオン濃度指数2.0以下のもの、水銀又はその化合物、カドミウム又はその化合物、鉛又はその化合物、六価クロム化合物、砒素又はその化合物、シアン化合物、チウラム、セレン又はその化合物、ダイオキシン類)</p> <p>廃アルカリ(トリクロロエチレン、テトラクロロエチレン、ジクロロメタン、四塩化炭素、1,2-ジクロロエタン、1,1-ジクロロエチレン、シス-1,2ジクロロエチレン、1,1,1-トリクロロエタン、1,1,2-トリクロロエタン、1,3-ジクロロプロペン、ベンゼン、1,4-ジオキサン、有機燐化合物、シマジン、チオベンカルブ、水素イオン濃度指数12.5以上のもの、水銀又はその化合物、カドミウム又はその化合物、鉛又はその化合物、六価クロム化合物、砒素又はその化合物、シアン化合物、チウラム、セレン又はその化合物、ダイオキシン類)</p> <p>汚泥(トリクロロエチレン、テトラクロロエチレン、ジクロロメタン、四塩化炭素、1,2-ジクロロエタン、1,1-ジクロロエチレン、シス-1,2ジクロロエチレン、1,1,1-トリクロロエタン、1,1,2-トリクロロエタン、1,3-ジクロロプロペン、ベンゼン、1,4-ジオキサン、有機燐化合物、シマジン、チオベンカルブ、水銀又はその化合物、カドミウム又はその化合物、鉛又はその化合物、六価クロム化合物、砒素又はその化合物、シアン化合物、チウラム、セレン又はその化合物、ダイオキシン類)</p> <p>燃え殻(カドミウム又はその化合物、鉛又はその化合物、六価クロム化合物、砒素又はその化合物、セレン又はその化合物、ダイオキシン類)</p> <p>銻さい(水銀又はその化合物、カドミウム又はその化合物、鉛又はその化合物、六価クロム化合物、砒素又はその化合物、セレン又はその化合物)</p> <p>ばいじん(水銀又はその化合物、カドミウム又はその化合物、鉛又はその化合物、六価クロム化合物、砒素又はその化合物、セレン又はその化合物、1,4-ジオキサン、ダイオキシン類)</p> <p>感染性廃棄物                  廃石綿等                  廃ポリ塩化ビフェニル等                  ポリ塩化ビフェニル汚染物</p>		
許可自治体	高知県(優良)	許可番号	第03950016746号
許可の年月日	令和3年2月19日	許可の有効年月日	令和10年2月18日
積替え保管	無		
廃棄物の種類	<p>廃油(トリクロロエチレン、テトラクロロエチレン、ジクロロメタン、四塩化炭素、1,2-ジクロロエタン、1,1-ジクロロエチレン、シス-1,2ジクロロエチレン、1,1,1-トリクロロエタン、1,1,2-トリクロロエタン、1,3-ジクロロプロペン、ベンゼン、1,4-ジオキサン、揮発油類、灯油類及び軽油類)</p> <p>廃酸(トリクロロエチレン、テトラクロロエチレン、ジクロロメタン、四塩化炭素、1,2-ジクロロエタン、1,1-ジクロロエチレン、シス-1,2ジクロロエチレン、1,1,1-トリクロロエタン、1,1,2-トリクロロエタン、1,3-ジクロロプロペン、ベンゼン、1,4-ジオキサン、有機燐化合物、シマジン、チオベンカルブ、水素イオン濃度指数2.0以下のもの、チウラム)</p> <p>廃アルカリ(トリクロロエチレン、テトラクロロエチレン、ジクロロメタン、四塩化炭素、1,2-ジクロロエタン、1,1-ジクロロエチレン、シス-1,2ジクロロエチレン、1,1,1-トリクロロエタン、1,1,2-トリクロロエタン、1,3-ジクロロプロペン、ベンゼン、1,4-ジオキサン、有機燐化合物、シマジン、チオベンカルブ、水素イオン濃度指数12.5以上のもの、チウラム)</p> <p>汚泥(トリクロロエチレン、テトラクロロエチレン、ジクロロメタン、四塩化炭素、1,2-ジクロロエタン、1,1-ジクロロエチレン、シス-1,2ジクロロエチレン、1,1,1-トリクロロエタン、1,1,2-トリクロロエタン、1,3-ジクロロプロペン、ベンゼン、1,4-ジオキサン、有機燐化合物、シマジン、チオベンカルブ、六価クロム化合物、チウラム)</p> <p>燃え殻(鉛又はその化合物)</p> <p>ばいじん(六価クロム化合物)</p> <p>感染性廃棄物                  廃石綿等                  廃ポリ塩化ビフェニル等                  ポリ塩化ビフェニル汚染物</p>		

許可自治体	鳥取県(優良)	許可番号	第03154016746号
許可の年月日	令和1年9月16日	許可の有効年月日	令和8年9月15日
積替え保管	無		
廃棄物の種類	廃油(揮発油類、灯油類及び軽油類に限り、特定有害産業廃棄物であるものを除く。)、廃酸(水素イオン濃度指数2.0以下のものに限り、特定有害産業廃棄物であるものを除く。)、廃アルカリ(水素イオン濃度指数12.5以上のものに限り、特定有害産業廃棄物であるものを除く。)、廃ポリ塩化ビフェニル等(低濃度に限る。)、ポリ塩化ビフェニル汚染物(低濃度に限る。)		

#### 一般廃棄物収集運搬業

許可自治体	高知市	許可番号	指定番号第11号
許可の年月日	平成17年4月11日	許可の有効年月日	—
廃棄物の種類	木くず、がれき類		
廃棄物の種類	一般廃棄物		

#### 一般廃棄物処分業

許可自治体	高知市	許可番号	—
許可の年月日	令和7年3月28日	許可の有効年月日	令和8年8月2日
廃棄物の種類	木くず、がれき類		

#### 建設業許可

許可自治体	高知県	許可番号	般-3 8419号
許可の年月日	令和3年11月14日	許可の有効年月日	令和8年11月13日
種類	とび・土工工事業、解体工事業		

### 3. 対象範囲（認証・登録範囲）、レポートの対象期間及び発行日

#### ◇対象範囲（認証・登録範囲）

事業者名： 株式会社国見開発工業  
対象事業所： 全社（事務所、中間処理場、最終処分場）  
高知県高知市朝倉己1152番地9

事業活動範囲：

産業廃棄物収集運搬業、産業廃棄物中間処理業、産業廃棄物最終処分業、

一般廃棄物収集運搬業、一般廃棄物中間処理業（破碎）、建設業（解体工事業）

※上記「1組織の概要」の会社概要「事業内容」のうち、とび・土工工事業は実績がないため、除く。

#### ◇環境経営レポートの対象期間

2023年10月1日～2024年9月30日

#### ◇環境経営レポートの発行日

2025年3月19日

#### ◇作成責任者

環境管理責任者 小南 允孝

#### ◇次回環境経営レポート発行予定

2026年1月頃

対象となる持続可能な開発目標（SDGs）範囲

# SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



NO	項目	対象有無	備考
1	貧困をなくそう		フェアトレード、寄付
2	飢餓をゼロに		
3	すべての人に健康と福祉を		運動、食生活の改善、ワクチン募金
4	質の高い教育をみんなに		ボランティア参加、教育関連募金
5	ジェンダー平等を実現しよう		男女の格差是正
6	安全な水とトイレを世界中に	○	井水使用、節水、雨水利用
7	エネルギーをみんなにそしてクリーンに		節電、再生可能エネルギー使用
8	働きがいも経済成長も		ワークライフバランス、ESG投資
9	産業と技術革新の基礎をつくろう		インフラ設備の支援
10	人や国の不平等をなくそう		高齢者雇用、障害者雇用
11	住み続けられるまちづくりを	○	CO2削減、エコドライブ
12	つくる責任つかう責任	○	フードロス削減、リサイクル推進
13	気候変動に具体的な対策を	○	CO2削減、環境配慮工事
14	海の豊かさを守ろう	○	ゴミの削減、リサイクル推進
15	陸の豊かさも守ろう	○	グリーン購入の推進
16	平和と公正をすべての人に		寄付、環境教育、政治参加
17	パートナーシップで目標を達成しよう	○	環境教育、ボランティア活動

## 4. 環境経営方針

### 環境経営理念

★当社は、産業廃棄物総合リサイクル施設を目指すと共に解体事業に於いても『豊かな環境を子供たちに』をスローガンに、環境との共生・調和などへの取り組みを行っています。

★自らの責任を持ち、全社一丸となって環境負荷を継続的に削減するよう事業活動を行います。

★環境負荷を低減し、継続的改善による環境経営を推進してゆきます。

### <環境保全への行動指針>

1. 次の事項について環境経営目標・環境経営計画を定め、継続的な改善に努めます。

●工場及び事務所、解体現場での節電など省資源・省エネルギー化を図ります。

●雨水の有効活用及び節水に取り組み、総排水量の削減に努めます。

●産業廃棄物のリサイクルの推進、および最終処分する廃棄物の減容に努めます。

●地域の自然環境を保全し、事業に取り組みます。

●SDGsに取り組み、社会貢献に努めます。

●環境配慮したPDCA（戦略、計画、運用、改善）を実施します。

●この環境経営方針を全従業員に周知させ、従業員一人ひとりの意識向上に努めます。

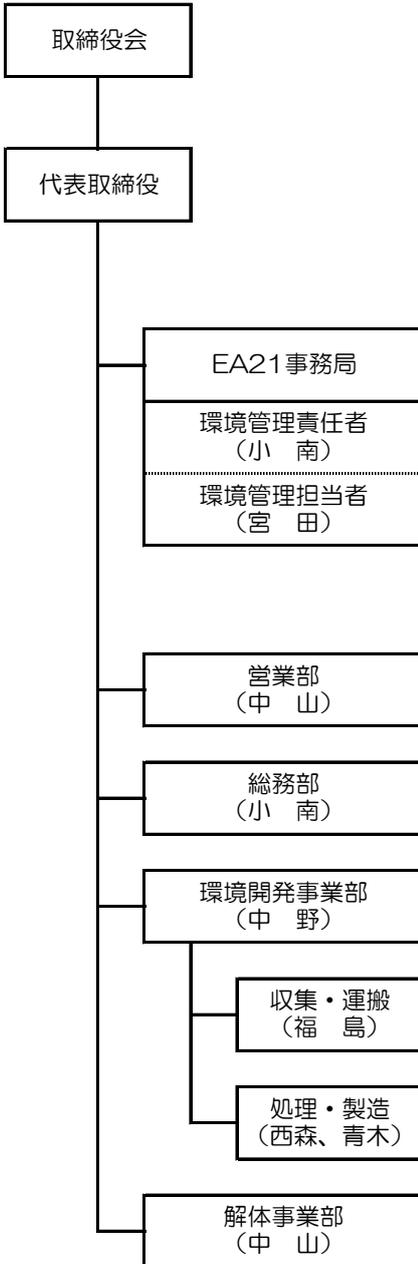
2. 環境関連法規制や当社が約束したことを順守します。

3. 環境への取り組みを環境経営レポートとしてとりまとめ公表します。

2003年11月1日制定  
2021年4月1日改定  
株式会社 国見開発工業  
代表取締役 中野 裕千

## 5. 環境管理実施体制

### 組織図



(カッコ内は各部門長)

計 31 名

### 環境経営システム 役割・責任・権限表

代表取締役	
<input type="checkbox"/>	環境経営に関する統括責任。
<input type="checkbox"/>	環境経営システムの実施に必要な、人、設備、費用、時間、技能、情報等を準備。
<input type="checkbox"/>	環境管理責任者を任命。
<input type="checkbox"/>	環境経営方針の策定・見直し及び全従業員への周知。
<input type="checkbox"/>	環境経営目標・環境経営計画・環境管理実施体制を承認。
<input type="checkbox"/>	代表者による全体の評価と見直し・指示を実施。
<input type="checkbox"/>	経営における課題とチャンスの明確化。
環境管理責任者	
<input type="checkbox"/>	環境経営システムの構築・実施・管理。
<input type="checkbox"/>	環境関連法規のとりまとめ表及びこれに基づく遵守評価の結果の承認。
<input type="checkbox"/>	環境経営目標・環境経営計画・環境管理実施体制を確認。
<input type="checkbox"/>	環境活動の取組結果を代表者へ報告。
<input type="checkbox"/>	教育訓練（緊急事態を含む）の実施を指示。
<input type="checkbox"/>	是正予防措置の決定・指示。
<input type="checkbox"/>	環境経営レポートの確認。
EA21事務局	
<input type="checkbox"/>	環境管理責任者の補佐。
<input type="checkbox"/>	環境負荷の自己チェック及び環境への取り組みの自己チェックの実施。
<input type="checkbox"/>	環境経営目標・環境経営計画・環境管理実施体制の原案を作成。
<input type="checkbox"/>	環境活動の実績集計。
<input type="checkbox"/>	環境関連法規等の取りまとめ表の作成。
<input type="checkbox"/>	環境関連法規等の取りまとめ表に基づく遵守評価の実施。
<input type="checkbox"/>	環境関連の外部コミュニケーションの窓口。
<input type="checkbox"/>	環境経営レポートの作成、公開（事務所に備付、及び地域事務局への送付。）
部門長	
<input type="checkbox"/>	自部門における環境経営システムの実施。
<input type="checkbox"/>	自部門における環境経営方針の周知。
<input type="checkbox"/>	自部門の従業員に対する教育訓練の実施。
<input type="checkbox"/>	自部門に関連する環境経営計画の実施及び達成状況の報告。
<input type="checkbox"/>	特定された項目の手順書作成及び運用管理。
<input type="checkbox"/>	自部門の特定された緊急事態への対応のための手順書作成。
<input type="checkbox"/>	緊急事態への対応のための手順書を基に訓練の実施及び記録の作成。
<input type="checkbox"/>	自部門の問題点の発見、是正、予防処置の実施。
全従業員	
<input type="checkbox"/>	環境経営方針の理解と環境への取組の重要性を自覚。
<input type="checkbox"/>	決められたことを守り、自主的・積極的に環境活動に参加。

## 6.環境経営目標

### ○全社の環境経営目標

単年度目標：1%の削減

目標基準：2022年度実績

項目	単位	目標基準 (2022年度実績)	2023年度目標
		自 2022/10/1	2023/10/1
対象期間		至 2023/9/30	2024/9/30
電力使用量	kWh	1,135,618	1,124,262
重油使用量	ℓ	78,000	77,220
軽油使用量	ℓ	155,686	154,129
ガソリン使用量	ℓ	6,088	6,027
CO <sub>2</sub> 総排出量	kg-CO <sub>2</sub>	1,226,780	1,214,512
一般廃棄物排出量	kg	416	412
水使用量	m <sup>3</sup>	22,485	22,260
受託した産業廃棄物最終処分量の削減	t	4,250	4,208
解体工事における廃棄物再資源化率	%	92%	93%
環境負荷の少ない工事	件	7件/7件	全件

※受託した産業廃棄物の収集・運搬については配車管理及び積み合せ回収を行うことにより効率化を図ります。

※購入電力のCO<sub>2</sub>排出係数は2020年1月7日公表の四国電力の調整後排出係数0.528kg-CO<sub>2</sub>/kWhを使用しました。

※環境負荷の少ない工事：

低騒音・低排出ガス対策型重機の使用に努め、作業合間のアイドリングストップを心がける。

作業内容を工夫して、より小型の重機での施工を行う。

※化学物質の使用はありません。

### ○全社の環境経営目標

中長期の目標：3年で3%の削減

(これまでのもの:2024年度分から見直し)

目標基準：2022年度実績

⇒見直し後は、「10次年度の環境経営目標 中長期の目標」に示す。

項目	単位	目標基準 (2022年度実績)	2023年度目標	2024年度目標	2025年度目標
		自 2022/10/1	2023/10/1	2024/10/1	2025/10/1
対象期間		至 2023/9/30	2024/9/30	2025/9/30	2026/9/30
電力使用量	kWh	1,135,618	1,124,262	1,113,019	1,101,889
重油使用量	ℓ	78,000	77,220	76,448	75,683
軽油使用量	ℓ	155,686	154,129	152,588	151,062
ガソリン使用量	ℓ	6,088	6,027	5,967	5,907
CO <sub>2</sub> 総排出量	kg-CO <sub>2</sub>	1,226,780	1,214,512	1,202,367	1,190,343
一般廃棄物排出量	kg	416	412	408	404
水使用量	m <sup>3</sup>	22,485	22,260	22,038	21,817
受託した産業廃棄物最終処分量の削減	t	4,250	4,208	4,165	4,124
解体工事における廃棄物再資源化率	%	92%	93%	94%	95%
環境負荷の少ない工事	件	7件/7件	全件	全件	全件

### ○全社の内、解体事業部の環境経営目標

単年度目標：1%の削減

目標基準：2022年度実績

項目	単位	目標基準 (2022年度実績)	2023年度目標
		自 2022/10/1	2023/10/1
対象期間		至 2023/9/30	2024/9/30
軽油使用量	ℓ	1,220	1,208
ガソリン使用量	ℓ	214	212
CO <sub>2</sub> 総排出量	kg-CO <sub>2</sub>	3,644	3,608
水使用量	m <sup>3</sup>	1	1
廃棄物再資源化率	%	92%	93%
環境負荷の少ない工事	件	7件/7件	全件

※環境負荷の少ない工事：

低騒音・低排出ガス対策型重機の使用に努め、作業合間のアイドリングストップを心がける。

作業内容を工夫して、より小型の重機での施工を行う。

※化学物質の使用はありません。

### ○全社の内、解体事業部の環境経営目標

中長期の目標：3年で3%の削減

(これまでのもの:2024年度分から見直し)

目標基準：2022年度実績

⇒見直し後は、「10次年度の環境経営目標 中長期の目標」に示す。

項目	単位	目標基準 (2022年度実績)	2023年度目標	2024年度目標	2025年度目標
		自 2022/10/1	2023/10/1	2024/10/1	2025/10/1
対象期間		至 2023/9/30	2024/9/30	2025/9/30	2026/9/30
軽油使用量	ℓ	1,220	1,208	1,196	1,184
ガソリン使用量	ℓ	214	212	210	208
CO <sub>2</sub> 総排出量	kg-CO <sub>2</sub>	3,644	3,608	3,572	3,536
水使用量	m <sup>3</sup>	1	1	1	1
廃棄物再資源化率	%	92%	93%	94%	95%
環境負荷の少ない工事	件	7件/7件	全件	全件	全件

※電力使用量、一般廃棄物排出量については事務所が同じため、環境開発事業部と共通となります。

また、現場単位で上記に該当するものではありません。

## 7. 環境経営計画

### 2023年度の環境経営計画の取組内容（2023年10月1日～2024年9月30日）

担当 責任者	実施対象となる部			取組内容
	総務部 営業部	環境開発 事業部	解体 事業部	
<b>化石燃料使用量削減</b>				
西 森		○		焼却炉をメンテナンス管理することにより耐用年数を延ばし、燃料使用量を削減する。
福 島		○		効率的な運行経路、配車管理を行う。また、 <b>アイドリングストップ</b> を実施する。
中 山	○			営業同士で打合せを行い、適正なルート運行する。
<b>電力使用量削減</b>				
青 木		○		適切な運転管理を行うことで電力使用量を削減する。
小 南	○			順次省エネの機器に交換していく。昼休みや使用していない作業空間の消灯を継続する。
<b>水使用量削減</b>				
西 森		○		雨水や井水を焼却炉の冷却水として使用することで工業用水を使用しない。
<b>産業廃棄物削減</b>				
青 木		○		焼却時の熱回収を行いサーキュラーを推進する。
中 山	○			廃棄物の分別の提案をする。
<b>一般廃棄物削減</b>				
小 南	○			両面印刷及び裏紙の利用や廃棄物を分別することを継続していく。
<b>化学物質排出量削減</b>				
西 森 国 則		○		廃棄物の調質を行い、焼却効率を上げることで残渣の減容及び減量に努める。又、排ガス管理を重視し大気の汚染防止を心がける。
<b>解体工事業における環境負荷の少ない工事実施</b>				
中 山			○	低騒音・低排出ガス対応の重機を使用し、 <b>アイドリングストップ</b> を行う。また作業内容を工夫し、小型重機主体での作業に努める。
<b>社会的活動</b>				
中 野	○			ボランティア活動への参加及び、工場敷地周辺での清掃活動を実施する。
中 山	○	○	○	県・市主催の研修会に参加するなど、積極的に教育に取り組み、従業員の知識向上のため、資格取得を推進する。

備考：取組内容に示すすべての項目は通年実施

8. 環境経営目標の実績

○全社の環境経営目標の実績  
2023年度実績（2023年10月1日～2024年9月30日）  
削減目標1%

項目	単位	目標基準 (2022年度実績)		2023年度目標		2023年度実績	達成率	評価基準	評価
		自 2022/10/1	2023/10/1	2023/10/1	2024/9/30				
対象期間		至 2023/9/30	2024/9/30	2023/10/1	2024/9/30				
電力使用量	kWh	1,135,618	1,124,262	1,107,563		98.5%	達成≦100.0%	達成	
重油使用量	ℓ	78,000	77,220	72,800		94.3%	達成≦100.0%	達成	
軽油使用量	ℓ	155,686	154,129	149,423		96.9%	達成≦100.0%	達成	
ガソリン使用量	ℓ	6,088	6,027	5,420		89.9%	達成≦100.0%	達成	
CO <sub>2</sub> 総排出量	kg-CO <sub>2</sub>	1,226,780	1,214,512	1,180,182		97.2%	達成≦100.0%	達成	
一般廃棄物排出量	kg	416	412	320		77.7%	達成≦100.0%	達成	
水使用量	m <sup>3</sup>	22,485	22,260	23,648		106.2%	達成≦100.0%	未達成	
受託した産業廃棄物 最終処分量の削減	t	4,250	4,208	6,119		145.4%	達成≦100.0%	未達成	
解体工事における廃棄物再資源化率	%	92%	93%	86%		92.8%	達成≧100.0%	未達成	
環境負荷の少ない工事	件	7件/7件	全件	6件/6件		100.0%	達成≦100.0%	達成	

※購入電力のCO<sub>2</sub>排出係数は2020年1月7日公表の四国電力の調整後排出係数0.528kg-CO<sub>2</sub>/kWhを使用しました。

※達成率 = 2022年度実績 ÷ 2022年度目標

※環境負荷の少ない工事:

- 作業合間のアイドルングストップを心がける。
- 低騒音・低排出ガス対策型重機の使用に努める。
- 作業内容を工夫して、より小型の重機での施工を行う。

目標未達成項目に対する評価

2022年度実績では大半が目標未達成での結果となっていたが、2023年度は、産業廃棄物の受入量、持込量、処理処分量、全てに於いて、前年度より多くなったが、大半が目標達成出来た。水使用量、受託した産業廃棄物、最終処分量の削減での未達成は仕事量に応じての増加である。引き続き、処理工程の見直しや業務の効率化を図って目標達成に努めたい。  
なお、来期には、太陽光自家消費発電やLED化を計画しており、CO<sub>2</sub>排出量等も更なる削減出来ると思われる。  
解体工事における廃棄物再資源化率、環境負荷の少ない工事の評価については解体工事部の評価に示す。

○全社の環境経営目標の実績

年度別実績比較

項目	単位	2019年度実績		2020年度実績		2021年度実績		2022年度実績		2023年度実績	
		自 2019/10/1	2020/10/1	2020/10/1	2021/10/1	2022/10/1	2022/10/1	2023/10/1	2023/10/1	2024/9/30	
対象期間		至 2020/9/30	2021/9/30	2021/9/30	2022/9/30	2023/9/30	2024/9/30				
電力使用量	kWh	1,073,450	1,065,866	1,059,139	1,135,618	1,107,563					
重油使用量	ℓ	66,000	66,800	70,000	78,000	72,800					
軽油使用量	ℓ	153,507	160,336	165,713	155,686	149,423					
ガソリン使用量	ℓ	6,525	6,164	6,066	6,088	5,420					
CO <sub>2</sub> 総排出量	kg-CO <sub>2</sub>	1,156,827	1,171,772	1,190,538	1,226,780	1,180,182					
一般廃棄物排出量	kg	527	415	373	416	320					
水使用量	m <sup>3</sup>	8,507	21,800	27,232	22,485	23,648					
受託した産業廃棄物 最終処分量の削減	t	4,915	3,535	5,076	4,250	6,119					
解体工事における廃棄物再資源化率	%	78%	84%	78%	92%	86%					
環境負荷の少ない工事	件	17件/17件	8件/8件	14件/14件	7件/7件	6件/6件					

○全社の内、解体事業部の環境経営目標の実績

2023年度実績（2023年10月1日～2024年9月30日）  
削減目標1%

項目	単位	目標基準 (2022年度実績)		2023年度目標		2023年度実績	達成率	評価基準	評価
		自 2022/10/1	2023/10/1	2023/10/1	2024/9/30				
対象期間		至 2023/9/30	2024/9/30	2023/10/1	2024/9/30				
軽油使用量	ℓ	1,220	1,208	1,574		130.3%	達成≦100.0%	未達成	
ガソリン使用量	ℓ	214	212	141		66.6%	達成≦100.0%	達成	
CO <sub>2</sub> 総排出量	kg-CO <sub>2</sub>	3,644	3,608	4,391		121.7%	達成≦100.0%	未達成	
水使用量	m <sup>3</sup>	1	1	6		606.1%	達成≦100.0%	未達成	
廃棄物再資源化率	%	92%	93%	86%		92.6%	達成≧100.0%	未達成	
環境負荷の少ない工事	件	7件/7件	全件	6件/6件		100.0%	達成≦100.0%	達成	

※達成率 = 2022年度実績 ÷ 2022年度目標

※環境負荷の少ない工事:

- 作業合間のアイドルングストップを心がける。
- 低騒音・低排出ガス対策型重機の使用に努める。
- 作業内容を工夫して、より小型の重機での施工を行う。

※電力使用量及び一般廃棄物排出量については事務所が同じため、環境開発事業部と共通となります。  
また、現場単位で上記に該当するものではありませんでした。

目標未達成項目に対する評価

前年度と同様、元請解体工事受注が少ない中、工事現場の状況から重機や車両の使用や散水が増加し、再資源化率が減少した。

○全社の内、解体事業部の環境経営目標の実績

年度別実績比較

項目	単位	2019年度実績		2020年度実績		2021年度実績		2022年度実績		2023年度実績	
		自 2019/10/1	2020/10/1	2020/10/1	2021/10/1	2022/10/1	2022/10/1	2023/10/1	2023/10/1	2024/9/30	
対象期間		至 2020/9/30	2021/9/30	2021/9/30	2022/9/30	2023/9/30	2024/9/30				
軽油使用量	ℓ	2,091	1,157	3,189	1,220	1,574					
ガソリン使用量	ℓ	233	240	231	214	141					
CO <sub>2</sub> 総排出量	kg-CO <sub>2</sub>	5,935	3,543	8,764	3,644	4,391					
水使用量	m <sup>3</sup>	16	4	5	1	6					
廃棄物再資源化率	%	78%	84%	78%	92%	86%					
環境負荷の少ない工事	件	17件/17件	8件/8件	14件/14件	7件/7件	6件/6件					

9. 環境経営計画の取組結果とその評価

2023年度の環境経営計画の取組結果とその評価（2023年10月1日～2024年9月30日）

凡例：○実施、△実施不十分、×未実施

担当 責任者	実施対象となる部			取組内容	取組状況					取組結果	評価・ 見直し
	総務部 営業部	環境開発 事業部	解体 事業部		第1四半期 (2023/10～ 2023/12)	第2四半期 (2024/1～ 2024/3)	第3四半期 (2024/4～ 2024/6)	第4四半期 (2024/7～ 2024/9)	年間		
<b>化石燃料使用量削減</b>											
西 森		○		焼却炉をメンテナンス管理することにより耐用年数を延ばし、燃料使用量を削減する。	○	○	○	○	○	実施できた	引き続き実施していく
福 島		○		効率的な運行経路、配車管理を行う。また、アイドリングストップを実施する。	○	○	○	○	○		
中 山	○			営業同士で打合せを行い、適正なルート運行する。	○	○	○	○	○		
<b>電力使用量削減</b>											
青 木		○		適切な運転管理を行うことで電力使用量を削減する。	○	○	○	○	○	実施できた	引き続き実施していく
小 南	○			順次省エネの機器に交換していく。昼休みや使用していない作業空間の消灯を継続する。	○	○	○	○	○		
<b>水使用量削減</b>											
西 森		○		雨水や井水を焼却炉の冷却水として使用することで工業用水を使用しない。	○	○	○	○	○	実施できた	引き続き実施していく
<b>産業廃棄物削減</b>											
青 木		○		焼却時の熱回収を行いサーマルリサイクルを推進する。	○	○	○	○	○	実施できた	引き続き実施していく
中 山	○			廃棄物の分別の提案をする。	○	○	○	○	○		
<b>一般廃棄物削減</b>											
小 南	○			両面印刷及び裏紙の利用や廃棄物を分別することを継続していく。	○	○	○	○	○	実施できた	引き続き実施していく
<b>化学物質排出量削減</b>											
西 森 国 則		○		廃棄物の調質を行い、焼却効率を上げることで残渣の減容及び減量に努める。又、排ガス管理を重視し大気の汚染防止を心がける。	○	○	○	○	○	実施できた	引き続き実施していく
<b>解体工事業における環境負荷の少ない工事実施</b>											
中 山			○	低騒音・低排出ガス対応の重機を使用し、アイドリングストップを行う。また作業内容を工夫し、小型重機主体での作業に努める。	○	○	○	○	○	実施できた	引き続き実施していく
<b>社会的活動</b>											
中 野	○			ボランティア活動への参加及び、工場敷地周辺での清掃活動を実施する。	○	○	○	○	○	清掃活動等実施できた。資格取得は一部にとどまった。	引き続き実施していく
中 山	○			県・市主催の研修会に参加するなど、積極的に教育に取り組むことや、従業員の知識向上のため、資格取得も推進する。	-	-	○	-	△		

備考：取組内容に示すすべての項目は通年実施

## 10. 次年度の環境経営目標

### ○全社の環境経営目標

単年度目標：0.5%～1%の削減(項目別) (見直し後のもの)

目標基準：過去5年間実績(偏りのある数値は除外)

項目	単位	目標基準 (過去5年間平均) 2019/10/1 至 2024/9/30	削減率等 (目標基準に対し)	2024年度目標	
				2024/10/1	2025/9/30
電力使用量	kWh	1,088,327	毎年1%削減	1,077,444	
重油使用量	ℓ	68,900	毎年1%削減	68,211	
軽油使用量	ℓ	156,510	毎年1%削減	154,945	
ガソリン使用量	ℓ	6,106	毎年1%削減	6,045	
CO <sub>2</sub> 総排出量	kg-CO <sub>2</sub>	1,179,316	毎年1%削減	1,167,523	
一般廃棄物排出量	kg	381	毎年2%削減	373	
水使用量	m <sup>3</sup>	23,791	毎年0.5%削減	23,672	
受託した産業廃棄物最終処分量の削減	t	4,747	毎年0.5%削減	4,723	
解体工事における廃棄物再資源化率	%	82%	毎年1%増加	83%	
環境負荷の少ない工事	件	全件	全件	全件	

※受託した産業廃棄物の収集・運搬については配車管理及び積み合せ回収を行うことにより効率化を図ります。  
 ※購入電力のCO<sub>2</sub>排出係数は2020年1月7日公表の四国電力の調整後排出係数0.528kg-CO<sub>2</sub>/kWhを使用しました。  
 ※環境負荷の少ない工事:

低騒音・低排出ガス対策型重機の使用に努め、作業合間のアイドリングストップを心がける。  
 作業内容を工夫して、より小型の重機での施工を行う。

※化学物質の使用はありません。

※見直した点

従来、前年度実績を目標基準として、当該年度や中長期目標を設定していましたが、この結果、目標値が毎年相当変動していたこともあり、これを過去5年間(2019～2023年度)の実績の平均を基本(一部偏りのある数値を除く)とすることとしました。  
 また、目標値については、従来、一律、毎年1%削減・増加としていましたが、過去5年間の実績を踏まえ、目標項目ごとに、削減率等を変更

### ○全社の環境経営目標

中長期の目標：1.5%～3%の削減(項目別) (見直し後のもの)

目標基準：過去5年間実績(偏りのある数値は除外)

項目	単位	目標基準 (過去5年間平均) 2019/10/1 至 2024/9/30	削減率等 (目標基準に対し)	2024年度目標	2025年度目標	2026年度目標
				2024/10/1 2025/9/30	2025/10/1 2026/9/30	2026/10/1 2027/9/30
電力使用量	kWh	1,088,327	毎年1%削減	1,077,444	1,066,561	1,055,677
重油使用量	ℓ	68,900	毎年1%削減	68,211	67,522	66,833
軽油使用量	ℓ	156,510	毎年1%削減	154,945	153,379	151,814
ガソリン使用量	ℓ	6,106	毎年1%削減	6,045	5,984	5,923
CO <sub>2</sub> 総排出量	kg-CO <sub>2</sub>	1,179,316	毎年1%削減	1,167,523	1,155,730	1,143,937
一般廃棄物排出量	kg	381	毎年2%削減	373	366	358
水使用量	m <sup>3</sup>	23,791	毎年0.5%削減	23,672	23,553	23,434
受託した産業廃棄物最終処分量の削減	t	4,747	毎年0.5%削減	4,723	4,700	4,676
解体工事における廃棄物再資源化率	%	82%	毎年1%増加	83%	84%	84%
環境負荷の少ない工事	件	全件	全件	全件	全件	全件

### ○全社の内、解体事業部の環境経営目標

単年度目標：0.5%～1%の削減(項目別) (見直し後のもの)

目標基準：過去5年間実績(偏りのある数値は除外)

項目	単位	目標基準 (過去5年間平均) 2019/10/1 至 2024/9/30	削減率等 (目標基準に対し)	2024年度目標	
				2024/10/1	2025/9/30
軽油使用量	ℓ	1,511	毎年1%削減	1,496	
ガソリン使用量	ℓ	230	毎年1%削減	228	
CO <sub>2</sub> 総排出量	kg-CO <sub>2</sub>	4,430	毎年1%削減	4,386	
水使用量	m <sup>3</sup>	5	毎年0.5%削減	5	
廃棄物再資源化率	%	82%	毎年1%増加	83%	
環境負荷の少ない工事	件	全件	全件	全件	

※環境負荷の少ない工事:

低騒音・低排出ガス対策型重機の使用に努め、作業合間のアイドリングストップを心がける。  
 作業内容を工夫して、より小型の重機での施工を行う。

※化学物質の使用はありません。

### ○全社の内、解体事業部の環境経営目標

中長期の目標：1.5%～3%の削減(項目別) (見直し後のもの)

目標基準：過去5年間実績(偏りのある数値は除外)

項目	単位	目標基準 (過去5年間平均) 2019/10/1 至 2024/9/30	削減率等 (目標基準に対し)	2023年度目標	2024年度目標	2025年度目標
				2023/10/1 2024/9/30	2024/10/1 2025/9/30	2025/10/1 2026/9/30
軽油使用量	ℓ	1,511	毎年1%削減	1,496	1,481	1,466
ガソリン使用量	ℓ	230	毎年1%削減	228	225	223
CO <sub>2</sub> 総排出量	kg-CO <sub>2</sub>	4,430	毎年1%削減	4,386	4,341	4,297
水使用量	m <sup>3</sup>	5	毎年0.5%削減	5	5	5
廃棄物再資源化率	%	82%	毎年1%増加	83%	84%	84%
環境負荷の少ない工事	件	全件	全件	全件	全件	全件

※電力使用量、一般廃棄物排出量については事務所が同じため、環境開発事業部と共通となります。

また、現場単位で上記に該当するものではありません。

## 11. 次年度の環境経営計画の取組内容

2024年度の環境経営計画の取組結果とその評価（2024年10月1日～2025年9月30日）

削減項目	取組内容	担当 責任者	実施対象となる部		
			総務部 営業部	環境開発 事業部	解体 事業部
化石燃料使用量削減	焼却炉をメンテナンス管理することにより耐用年数を延ばし、燃料使用量を削減する。	西 森		○	
	効率的な運行経路、配車管理を行う。また、アイドリングストップを実施する。	福 島		○	
	営業同士で打合せを行い、適正なルート運行する。	中 山	○		
電力使用量削減	適切な運転管理を行うことで電力使用量を削減する。	青 木		○	
	順次省エネの機器に交換していく。昼休みや使用していない作業空間の消灯を継続する。	小 南	○		
水使用量削減	雨水や井水を焼却炉の冷却水として使用することで工業用水を使用しない。	西 森		○	
産業廃棄物削減	焼却時の熱回収を行いサーマルリサイクルを推進する。	青 木		○	
	廃棄物の分別の提案をする。	中 山	○		
一般廃棄物削減	両面印刷及び裏紙の利用や廃棄物を分別することを継続していく。	小 南	○		
化学物質排出量削減	廃棄物の調質を行い、焼却効率を上げることで残渣の減容及び減量に努める。 又、排ガス管理を重視し大気の汚染防止を心がける。	西森・国則		○	
解体工事業における環境 負荷の少ない工事实施	低騒音・低排出ガス対応の重機を使用し、アイドリングストップを行う。また作業内容を工夫し、小型重機主体での作業に努める。	中 山			○
社会的活動	ボランティア活動への参加及び、工場敷地周辺での清掃活動を実施する。	中 野	○		
	県・市主催の研修会に参加するなど、積極的に教育に取り組むとともに、従業員の知識向上のため、資格取得も推進する。	中 山	○	○	○

備考：取組内容に示すすべての項目は通年実施

## 12.環境関連法規等の遵守状況のチェック結果及び違反、訴訟等の有無

### (1) 環境関連法規等の遵守状況のチェック結果

法規名	適用条文	具体的内容	点検頻度	担当者	遵守状況	確認日
廃棄物の処理及び清掃に関する法律	第3条	・事業者の責務	随時	中山	○	2025/2/14
		・事業活動に伴って生じた廃棄物を自らの責任において適正に処理	随時	中山	○	2025/2/14
	第7条	・一般廃棄物の処理基準の遵守	年1回	中山	○	2025/2/14
	第8条の3	・一般廃棄物処理施設の維持管理等（技術上の基準の遵守、維持管理計画の遵守）	随時	中山	○	2025/2/14
	第9条	・施設の設置、並びに構造及び規模の変更に 関する事項の申請・届出	随時	中山	○	2025/2/14
			随時	中山	○	2025/2/14
	第11条	・産業廃棄物の事業者の処理	随時	中山	○	2025/2/14
	第12条	・産業廃棄物の委託契約、委託基準の遵守	随時	中山	○	2025/2/14
	第12条1項	・事業者による処理基準の遵守	随時	小南	○	2025/2/14
	第12条2項	・保管基準の遵守（自己処理・委託とも） （60cm×60cm以上掲示板表示責任者明示等）	随時	小南	○	2025/2/14
	第12条の3	・産業廃棄物管理票（マニフェスト）の交付 ・マニフェスト交付状況報告書の作成及び ・都道府県知事、市長への提出	随時	中山	○	2025/2/14
			毎年6月	中山	○	2025/2/14
	第14条 (産廃)	・産業廃棄物処理業の許可（施設・能力の許可基準への適合、 優良産廃処理業者認定を受ける場合は、優良認定基準への適合） ・特別管理産業廃棄物処理業の許可（施設・能力の許可基準への適合、 優良産廃処理業者認定を受ける場合は優良認定基準への適合）	7年に1回	小南	○	2025/2/14
			5年に1回	小南	○	2025/2/14
	第14条の4 (特別管理産廃)	・産業廃棄物処理基準の遵守 ・産業廃棄物収集運搬車両の表示 ・運搬時必要書類の所持 ・産業廃棄物管理票及び委託契約書保管 ・浸出水等検査項目検査の実施 ・処理困難となった際の排出事業者への通知	随時	中山	○	2025/2/14
			随時	中山	○	2025/2/14
			随時	中山	○	2025/2/14
			随時	中山	○	2025/2/14
			随時	中山	○	2025/2/14
			随時	中山	○	2025/2/14
	第14条16項	・再委託の禁止(再委託基準を満たす場合は可：産業廃棄物)	随時	小南	○	2025/2/14
	第14条の4.16項	・再委託の禁止(再委託基準を満たす場合は可：特別管理産業廃棄物)	随時	小南	○	2025/2/14
	第15条1項	・産業廃棄物処理施設の設置許可 ・焼却施設等（令第3条施設）についての生活環境影響調査の実施	随時	小南	○	2025/2/14
	第15条の2	・許可基準への適合（技術上【構造基準・維持管理基準】・能力の基準、 周辺地域の生活環境の保全・周辺施設への適正な配慮）	随時	小南	○	2025/2/14
	第15条の2の3	・処理施設維持管理基準の遵守、維持管理情報の公表	随時	中山	○	2025/2/14
	第15条の2の6	・施設の設置、並びに構造及び規模の変更に 関する事項の申請・届出	随時	中山	○	2025/2/14
			随時	中山	○	2025/2/14
第15条の2の2	・施設の定期検査の申請・実施	5年に1回	中山	○	2025/2/14	
第16条	・不法投棄の禁止	随時		○	2025/2/14	
第16条の2	・不法焼却の禁止（一定の場合を除く） （除外の場合： 廃棄物処理基準に従う焼却、他法令に基づく焼却、公益上・ 社会慣習上やむを得ない・生活環境への影響の軽微な焼却）	随時	小南	○	2025/2/14	
		随時	小南	○	2025/2/14	
第21条の3.1項	・建設廃棄物は元請業者が事業者	随時		○	2025/2/14	
第14条17項 第14条の4.18項 第12条13項	・帳簿の記載・保存（5年間保存） ・産業廃棄物収集運搬業者、産業廃棄物処分業者 ・特別管理産業廃棄物収集運搬業者、特別管理産業廃棄物処分業者 ・産廃処理施設等設置事業者	随時	小南	○	2025/2/14	
第21条	・技術管理者の設置（処理施設設置者による）	随時	小南	○	2025/2/14	
第21条の2	・事故時の措置・記録保存（特定処理施設）	事故時		○	2025/2/14	
ダイオキシン類対策特別措置法	第8条～28条	・排ガスの排出制限、ばいじん・焼却灰の処理における基準内処理	随時	中山	○	2025/2/14
		・排出ガス及びばいじん・焼却灰についてのダイオキシン類 測定検査の実施	年2回	中山	○	2025/2/14
	第23条	・事故時の措置	随時	小南	○	2025/2/14
大気汚染防止法	第3条～17条	・ばい煙の排出の規制、測定、記録の保管	6カ月毎	中山	○	2025/2/14
	第17条	・事故時の措置	事故時		○	2025/2/14
	第18条の15～23	・石綿含有の有無の調査および掲示、作業基準の遵守、作業の計画の作成・ 実施及び記録の作成・保管	随時		○	2025/2/14
	第18条の21～31	・水銀等の排出の規制、測定、記録の保管	6カ月毎		○	2025/2/14
	第18条の23	・作業終了後の発注者への報告・報告書面の保存（元請業者による）	随時		小南	○
特定特殊自動車排出ガスの規制等に関する法律（オフロード法）	第4条2項	・使用者は特定特殊自動車排出ガスの排出抑制のための必要な措置を講ずるよう努力、国・県が実施する施策に協力	随時	中山	○	2025/2/14
	第17条	・基準適合表示以外の特定特殊自動車の使用禁止 基準適合表示を貼付した車両の使用	随時	中山	○	2025/2/14
	第18条	・基準適合の状態での特定特殊自動車の使用	随時	中山	○	2025/2/14
	第28条 施行令第2条	・建設業に係る特定特殊自動車排出ガスの排出の抑制を図るための指針の遵守 ・適正燃料の使用・点検整備の実施等	年1回 定期検査	中山	○	2025/2/14

法規名	適用条文	具体的内容	点検頻度	担当者	遵守状況	確認日
フロン類の使用の合理化及び管理の適正化に関する法律	第16条～26条	・対象機器の管理者の判断基準に基づく措置の実施 対象機器の点検及び記録の保管	3カ月毎	中山	○	2025/2/14
	第27条～49条	・フロン類回収基準の遵守	随時	中山	○	2025/2/14
		・対象製品の設置の有無の確認及び発注者への書面交付説明	随時	中山	○	2025/2/14
		・引取り証明書等の交付	随時	中山	○	2025/2/14
第86条	・回収量等の記録及び報告	毎年5月	中山	○	2025/2/14	
消防法	第9条の4	・フロン類の放出の禁止	随時	小南	○	2025/2/14
	第17条	・少量危険物及び指定可燃物の貯蔵・取扱いの基準	随時	中山	○	2025/2/14
	第17条の3の3	・消防用設備等の設置・維持等 (防火対象物の関係者による)	随時	小南	○	2025/2/14
特定化学物質の環境への排出量の把握等及び管理の騒音規制法	第4条	・消防用設備等の点検・報告 (防火対象物の関係者による)	6カ月毎	小南	○	2025/2/14
	第5条	・化学物質管理指針に留意した管理等の努力	毎年6月	中山	○	2025/2/14
	第14条	・排出量等の把握及び届出	随時	中山	○	2025/2/14
振動規制法	第14条	・特定建設作業の実施の届出 (建設作業開始7日前までに市町村長に届出)	随時	中山	○	2025/2/14
		・特定建設作業の実施の届出 (建設作業開始7日前までに市町村長に届出)	随時	中山	○	2025/2/14
建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律 (建設リサイクル法)	第5条	・建設資材廃棄物の発生抑制、分別解体等及び 建設資材廃棄物の再資源化等費用の低減努力	随時	中山	○	2025/2/14
	第9条、第16条	・分別解体等の実施、再資源化の実施	随時	中山	○	2025/2/14
	第10条	・解体：床面積80m <sup>2</sup> 以上	随時	中山	○	2025/2/14
		・新築・増築：床面積500m <sup>2</sup> 以上 ・発注者は対象建設工事を7日前までに知事に届出		中山	○	2025/2/14
	第12条	・元請業者による事前調査、分別解体等の計画作成、発注者への説明 (書面交付) ※10条：発注者による工事の知事への事前届出 (第11条：公共工事の場合は届出に代えて通知)	随時	小南	○	2025/2/14
	第18条	・元請業者の発注者への再資源化等の完了報告、及び再資源化等の実施 状況に関する記録の作成・保存	随時	小南	○	2025/2/14
	第21条	・解体工事業者の知事への登録(建設業法の土木工業業等の許可を 受けた者は必要なし)	随時	小南	○	2025/2/14
	第31条	・技術管理者の選任	随時	小南	○	2025/2/14
	第33条	・現場等における標識の掲示	随時	小南	○	2025/2/14
	第34条	・帳簿の備え付け	随時	小南	○	2025/2/14
資源の有効な利用の促進に関する法律 (資源有効利用促進法)	第4条	・原材料等の使用の合理化を行うとともに、再生資源及び再生部品を利用 するよう努力 ・建設工事に係る副産物を再生資源として利用することを促進するよう 努力	随時	中山	○	2025/2/14
	第34条	・建設業に属する事業者を行う者の指定副産物に係る再生資源の利用の促 進に関する判断の基準となるべき事項 再生資源利用促進計画(実施書)の作成・保存(竣工後5年間)、計 画の工事現場での掲示(指定副産物利用促進省令第7条)	随時	中山	○	2025/2/14
省エネルギー法	第4条	・エネルギー使用者のエネルギーの使用合理化への努力、電気需要最適 化に資する措置実施に努力	随時	小南	○	2025/2/14
	第5条	・判断基準(エネルギー使用の合理化に係るもの、非化石エネルギーへ の転換に係るもの)に基づく措置の実施 電気需要最適化指針に基づく取組の実施	随時	小南	○	2025/2/14
地球温暖化対策推進法	第23条	・事業活動に伴う排出削減等に努力	随時	小南	○	2025/2/14
	第25条	・排出削減等指針 ※23条、24条について事業者が講ずべき措置の適切・ 有効な実施のためのもの	随時	小南	○	2025/2/14
石綿障害予防規則	全て	・石綿関連解体工事及び当該廃棄物処分	随時	中山	○	2025/2/14
高知市廃棄物の減量及び適正処理等に関する条例			随時	中山	○	2025/2/14
高知市廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行細則			随時	中山	○	2025/2/14
高知市環境基本条例			随時	中山	○	2025/2/14
高知市火災予防条例			随時	小南	○	2025/2/14
高知市公害防止条例			随時	中山	○	2025/2/14
高知県公害防止条例			随時	中山	○	2025/2/14
高知県廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行細則			随時	中山	○	2025/2/14
高知県環境基本条例			随時	中山	○	2025/2/14

(2) 環境関連法規等の違反、訴訟等の有無

2023年10月1日から2024年9月30日まで、環境関連法規等の違反及び関係当局による違反等の指摘、訴訟、外部からの苦情・要望等は  
ありませんでした。

1.3. 代表者による全体評価と見直し・指示の結果

■定期見直し  
□臨時見直し

実施日 2025年3月19日  
代表 中野 裕千

見直しに必要な情報				代表者による見直し・指示	
環境管理責任者の報告及び改善提案				変更の必要性の有無・指示事項	
<b>【取組状況の評価結果】</b> ①環境関連法規制等の遵守状況 <p style="text-align: center;">良</p> ②問題点の是正処置及び予防処置の状況 <p style="text-align: center;">良</p> ③前回までの代表者の指示事項への対応 <p style="text-align: center;">良</p> <改善提案> 現状の処分場の受託廃棄物の量を把握し収集・処理計画を立て行動する事。				<b>【環境経営方針】</b> 変更の必要性： □有 ■無  指示事項：特になし	
<b>【環境経営目標・環境経営計画の達成・実施状況】</b>				<b>【環境経営目標・環境経営計画・環境管理組織体制】</b> 変更の必要性： ■有 □無	
目標項目	目標達成状況	経営計画実施状況	コメント (目標、計画に対するコメント)	環境経営目標は、過去5年間の実績を踏まえた基準値に基づき、2024～2026年度の中長期目標を策定するとともに、2026年度目標までを固定して実績値と評価していくこと。また、目標値については、従来の一律毎年1%削減・増加を、目標項目ごとに、過去5年間の実績を踏まえ削減率等を設定すること。	
電力使用量	達成	○	削減を努める		
重油使用量	達成	○	同上		
軽油使用量	達成	○	同上		
ガソリン使用量	達成	○	同上		
CO <sub>2</sub> 削減量	達成	-	同上		
一般廃棄物排出量	達成	○	同上		
水使用量	未達成	○	同上		
受託した産業廃棄物の最終処分量の削減	未達成	○	同上		
解体工事における廃棄物再資源化率	未達成	○	同上		
環境負荷の少ない工事	達成	○	同上		
<改善提案> 各集計データを各部署に認識させ削減に努める。				<b>【その他】</b> 変更の必要性： □有 ■無  指示事項：特になし	
<b>【周囲の変化の状況】</b> ①外部コミュニケーション記録より <p style="text-align: center;">変化なし</p> ②環境関連法規制等の動向他 <p style="text-align: center;">変化なし</p> <改善提案> <p style="text-align: center;">特になし</p>				<b>【総括】</b> 2023年度は、大半が目標達成出来ていた。産業廃棄物の受入量、持込量、処理処分量、全てに於いて、前年度より少し多かったが、良い結果となった。引き続き、処理工程の見直しや業務の効率化を図り、省エネルギー化や省資源化、再資源化に取り組んでいきたい。来期には、太陽光自家消費発電やLED化を計画しており、CO <sub>2</sub> 排出量等も更に削減出来ると思われる。 なお、環境経営システムは有効に機能をしている。	
代表者が自ら得た情報					
無					

## 14. 環境への取り組み

### ☆主な出来事・取組

#### 2023年度の環境活動

##### ☆清掃活動

- ・ 周辺地域の清掃活動
- ・ 高知市七河川一斉清掃
- ・ 高知県民一斉美化活動
- ・ 四国八十八箇所遍路道清掃活動
- ・ 海ごみ清掃及び遍路道清掃活動
- ・ 適正処理巡回パトロール

##### ☆環境関連事業への協賛

- ・ がんばれ高知！！eco応援団
- ・ 交通エコポイント活用社会還元事業「ですかでゴー」
- ・ 高知県地球温暖化防止 交通エコポイント おらんくのストップ温暖化宣言

